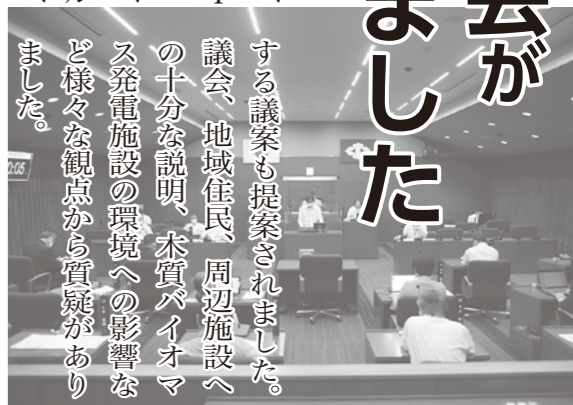


# 6月定例会が開催されました



6月定例会では、報告5件、議案9件、請願1件、陳情1件を審議しました。報告は、小中学校ICT化、災害復旧、新型コロナウイルススワクチン接種事業などを、令和2年度から3年度に繰り越すにあたって、その理由や金額に関するものでした。議案には、市長の専決処分に関して議会の承認を求めるものがありました。ひとり親世帯や低所得世帯への経済支援、事業者の感染症拡大防止対策に関するもので、いずれも国の補助金や交付金がついた時点で速やかに執行するため、議会の議決を経ずに専決処分とされました。議会では必要とする方に支援が十分に行き渡っているのかという観点からの質疑がありました。また、旧「朝霧温泉ゆ・ら」の土地や建物の処分に関

する議案も提案されました。議会、地域住民、周辺施設への十分な説明、木質バイオマス発電施設の環境への影響など様々な観点から質疑がありました。追加議案では、生活福祉基金貸付制度を利用できなくなった生活困窮者に対する自立支援金給付事業、高梁国際ホテルの修繕費や経営計画策定に関する補助金に関する補正予算が提案されました。議案については全て原案どおり可決しましたが、請願は不採択、陳情は継続審査となりました。なお、会期中には議会運営委員会から高梁市議会会議規則について、電磁的記録による議事録の配布、議場への携帯品として携帯端末等の機器の取り扱いに関して改正が提案されました。

## 討 論

今回の議案は報告5件と議案9件である。また請願、陳情について、全て委員長報告を了とし賛成の立場から討論する。ただし、以下の議案については、特に申し述べさせていただく。請願第1号「75歳以上の医療費窓口負担の『原則1割』の継続を求める請願」について、「2割負担になると、受診をためらい病状が悪化する人が生じる」という懸念がある。令和4年秋の施行後3年間は負担の軽減の措置を講じることではあるが、過度な受診控えが起きていないか、実態把握に努めるべきと考える。

次に、陳情第1号「選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める陳情」については、先般、最高裁で合憲であるとの決定が出された。今後は国会で審議されるものとの指摘があった。国民の意識も変わりつつあり、委員会が継続審査にされたことは、了とする。

陳情第1号については委員長報告は継続審査となった。本来ならば採択を求めるべきと考えらるが、今回は賛成の立場から討論に参加する。請願第1号は委員会では不採択となった。しかし、市内では非正規雇用が増加し、所得が減少している状況である。また年金の給付額が切り下げられるのに、介護保険料の引き上げ・利用料金も引き上げられる。そして今回の医療費負担2割への引き上げは、大変である。このうえ医療費負担金が倍になれば大変なことである。施行までに『原則1割』の継続を求める意見書の提出を要望する。陳情第1号は継続審査となった。しっかりと議会で審査研究されることを求め賛成する。

## 6月定例会で賛否が分かれた議案の議決結果

件名	○：賛成 ●：反対 欠：欠席																
	金尾	平松	新倉	小柴	伊藤	森上	森	石井	石田	石部	三村	宮田好	小林	倉野	川上修	川上博	大月
請願第1号 「75歳以上の医療費窓口負担の『原則1割』の継続を求める請願」	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●

※議長は採決には加わりません。 ※他の議案は全会一致で可決しました。

# 一般質問 ここを聞きました!

<b>石部 誠</b>	・観光課の市庁舎からの移設について ・国保税の引き下げについて ・新型コロナウイルス感染症対策について	<b>倉野嗣雄</b>	・日本遺産について ・産業振興について ・道路管理について ・市長の政治姿勢について
<b>金尾 恭士</b>	・学校教育について ・ヤングケアラーについて ・成年年齢引き下げについて ・一般廃棄物処理基本計画について ・定住につながる助成について ・地域経済・観光について ・防災情報について ・新型コロナワクチン接種の対応について	<b>川上修一</b>	・旧高梁市健康増進施設「朝霧温泉ゆ・ら・ら」施設売却について ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市の考え方は
<b>宮田好夫</b>	・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について ・国勢調査の速報値について	<b>石田芳生</b>	・成年年齢引き下げについて ・観光施策について
<b>川上博司</b>	・デジタル化と高齢者について ・GIGAスクール事業による不登校対策について ・生理用品の無償配布について	<b>三村靖行</b>	・企業誘致について ・ごみの減量化について ・公共交通について ・観光交流人口について
<b>小林重樹</b>	・高梁市の人口問題と将来のビジョンについて	<b>森上昌生</b>	・高梁市の野良猫施策を問う ・備中町西山地区のピースワンコ・ジャパンの飼養シェルターのその後について
<b>平松久幸</b>	・平成30年7月豪雨災害からの復興について ・令和2年国勢調査結果と定住施策について ・環境保全対策の推進と地域コミュニティ維持について ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の延長に係る支援策について	<b>森 和之</b>	・防災対策の強化について ・ごみの減量について ・市内在住の外国人について ・若者向けの定住住宅について

## 石部 誠議員

### 基金を活用して国保税の引き下げを

観光課等(9人)の移転問題について

**石部** 移転は本来なら計画を練り、条例で定め、予算を組み、契約を結び、執行すべき。直前の議会全員協議会や今議会にも提案や説明がなかった。観光協会からも総会資料にはなかったと聞いている。予算や契約がないままの執行は問題があると考えている。

**副市長** 事務執行の範囲で対応し予算は流用。契約はしていないが確認書を交わしている。観光協会のことは観光協会にお尋ねを。手続きは組織としては通常のやり方だと思っている。

### 新型コロナについて

**石部** コロナ禍での事業者への補助金や支援金制度。勤めている方の休業や時短での収入減の支援制度は、自分自身で請求できるが、していない方がいる。対応は、

**産業経済部長** 労働者への休業支援金はハローワーク、広報紙に支援一覧、社会福祉協議会の貸し付けも掲載。市、商工団体、金融機関に相談すれば案内できる。

### 国保税の引き下げを求める

**石部** 現在の約5億円の国保基金は加入者から国保税として集めた